

PVA(ポリビニルアルコール)の基礎と高機能化

<https://www.rdsc.co.jp/seminar/2507112>

◆日 時：2025年09月29日（月） 13:00～17:00

【アーカイブ配信：9/30～10/7】

◆会 場：WEBセミナー

◆聴講料：1名につき49,500円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円（税込）

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で49,500円（税込））

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：静岡理科大学 理工学部 物質生命科学科 講師 博士(工学) 小土橋 陽平 氏

【講座の趣旨】

ポリビニルアルコール(PVA)は、世界で年間65万トン生産される高分子であり、食品包装フィルムや化粧品、洗濯のりなど身の回りの様々な場面で利用されている。応用分野の拡張の為、PVAの性質を制御する機能化が注目されている。これまでPVAはその安定な構造から、機能化が難しく、多段階の有機反応や紫外線処理などが必要であった。近年、優れた重合方法や有機反応の台頭により、一次構造を制御したPVAの合成や、簡便なPVAの機能化が行えるようになってきている。その結果、センサーや薬物キャリア、アクチュエーター、抗菌フィルムなど新しいPVA材料が報告されている。講演者はこれまでにPVAやエチレン-ビニルアルコール共重合体に温度やpHなどの外部環境を認識する能力を付与することで、高機能化フィルムや粒子、ゲル材料、ナノファイバーなどを開発してきた。

本セミナーでは、PVAの基礎から最新の重合方法、機能性PVAの最前線などを紹介し、PVAに関する様々な知識を習得していただく。

【プログラム】

1. PVAの基礎
2. PVAの重合方法
3. PVAの物理化学的な性質の評価方法
4. PVAの機能化
 - 4-1 有機反応、重合を用いた機能化
 - 4-2 複合材料による機能化
5. 高機能化PVAの最前線
 - 5-1 デバイスとしての応用
 - 5-2 バイオマテリアルとしての応用
 - 5-3 その他の応用

【LIVE配信セミナーとは？】

・本セミナーはWeb会議サービス「Zoom」を使用したライブ配信セミナーです。

・申込後、視聴用のURLを開催日の前日までにご連絡いたします。ご視聴はPCを推奨しておりますが、タブレットやスマートフォンでも視聴可能です。

・テキスト資料は郵送いたします。開催日の1週間前までにお申し込みいただきましたら前日までにテキストをお送りいたします。

直前に申し込みいただいた場合、前日までに届かない可能性がありますので、予めご了承ください。

「PVA」セミナー申込書

■LIVE

■アーカイブ

※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール

☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>